

【写真の部】

もう少し被写体をじっくり、しっかり見て撮ってください。撮る前に「私は何をどのように見せたいのか?」と自問自答して、強くハッキリとした意見を持って撮ってください。行き当たりばったりでは中々良い写真は撮れません。

構図を決める時は、一枚の絵画を描くつもりで。「絵画ならこの背景とこの主役は重なってはいけない」とあると思います。世界の絵画から構図を勉強しましょう。

ご参加ありがとうございました。

来年も楽しい作品をお待ちしています。

写真家 野寺 治孝

江戸川区内でもフォトジェニックになる場所は多くあると思います。葛西臨海公園、行船公園、親水緑道と素晴らしい場所があります。

区長賞の作品は、良い時間に何回も行っていると思います。時間と光を見て素晴らしい作品としてください。

コンテストですから、ぜひ3~4枚の応募をお願いします。

江戸川文化写真連盟 代表 関根 淳一

※区長賞は各部門の最優秀賞から選出されました。(今年度の区長賞は冬の部 最優秀賞作品)

【短歌の部】

四季を通じて、江戸川区を彩ってくれる花々に感心を寄せて、短歌を詠んでくださる方の多さに心うたれるものがあります。

もとより短歌は、心を述べるものであり、今回寄せられた作品は、玉石混交ですが選出された5首については、自分の足元をよく見つめ、自分の言葉で対稱を描写しているのがとても良かったと思います。

江戸川区短歌連盟 委員長 中島 央子

【俳句の部】

大人の部は総数451句。季語別にみると、春16%、夏42%、秋26%、冬11%、正月1%、無季の句が4%でした。夏と秋が多いのは、親水公園や菖蒲園などを散策する機会が多いからでしょう。

区歌にも「風と緑の香にあけて」とあるように、花と緑は江戸川区の誇らしい自然です。江戸川区の四季を堪能し、俳句を愛する人々が増加していることは素敵なことと思います。

いよいよ今年は「東京2020大会オリンピック・パラリンピック」です。世界の方々に江戸川区の自然の素晴らしさ、そして俳句の良さを伝えていきたいものですね。

子どもの部の331作品は、爽やかさ、躍動感を感じます。どの句もとても素敵です。これからはどんどん俳句を作ってください。

また来年、俳句をとおしてお会いしましょう。

江戸川区俳句連盟 会長 山内 健治

平成31年度(令和元年) 花と緑の写真・短歌・俳句コンクール

【対象期間】 平成30年12月1日(土)~令和元年11月30日(土)

【応募総数】 写真の部 113点 短歌の部 160首 俳句の部 782句

たくさんのご応募、誠にありがとうございました。



水と緑・花のまち えどがわ

江戸川区 四季折々の見どころ

江戸川区には、水とみどり豊かな親水公園や親水緑道、花の名所がたくさんあります。四季折々の江戸川区をぜひお楽しみください。

● 写真の部 入選作品の撮影場所

1 小松川千本桜

▶ 小松川1~3先  
▶ 東大島駅下車 徒歩5分



2 新川千本桜

▶ 船堀2・3・6・7他  
▶ 新川橋下車 徒歩1分



3 行船公園(平成庭園)

▶ 北葛西3-2-1  
▶ 北葛西二丁目下車 徒歩3分



4 左近通り

▶ 臨海町2  
▶ 紅葉川高校下車 徒歩1分



7 春江の森公園(ウメ)

▶ 瑞江1-15  
▶ 春江中学校下車 徒歩7分



8 フラワーガーデン(バラ)

▶ 南葛西4-9  
▶ 総合レジャーゾーン公園前 下車 徒歩1分



9 なぎさ公園(ツツジ)

▶ 南葛西7-3-1  
▶ なぎさニュータウン下車 徒歩5分



5 小岩菖蒲園

▶ 北小岩4先  
▶ 江戸川駅下車 徒歩5分



6 善養寺(影向のマツ)

▶ 東小岩2-24-2  
▶ 江戸川病院前下車 徒歩3分

